

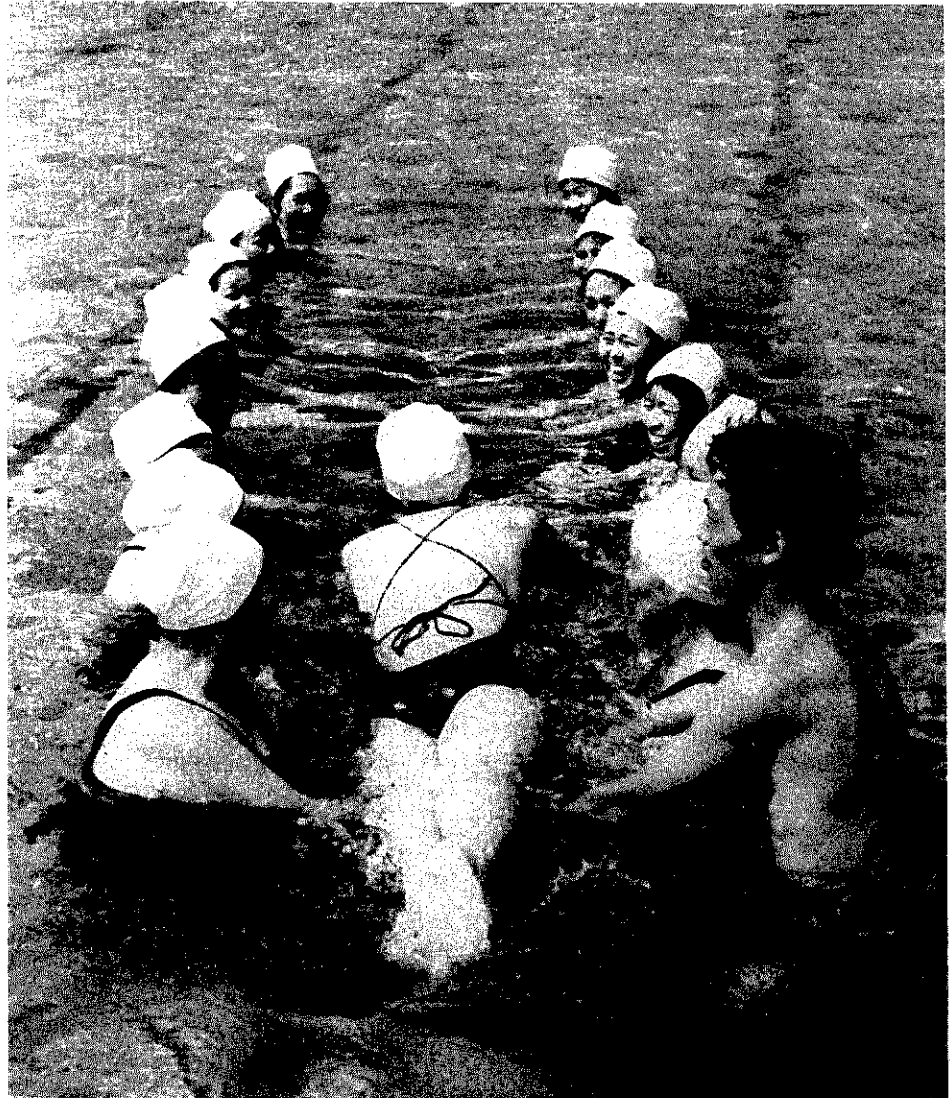
広報 まき

1979
8/10

発行/新潟県巻町 編集/企画課 昭和53年11月2日第3種郵便物認可 毎月2回 10日・25日発行1部10円

第321号

子供といっしょに 泳げるように 婦人水泳教室



初心者を対象にした婦人水泳教室が、七月二十五日から二十七日までの三日間、巻北小プールで行われました。
参加したのは、明治生まれのおばあさんから昭和三十年代生まれのお嬢さんまで十六人。「この夏子供といっしょに泳ぎたい」というお母さんや、「グアムで泳げるように」というOLのお嬢さんなど動機はさまざまです。
一日目は、素もぐりなど水に慣れる練習、二日目からは、平泳ぎやクロールを教わり、三日目には早くも二十五円を泳げるようになりました。



石山 純

☆生年月日 五十三年一月二十日
☆住所 十三区☆両親の名まえ
啓二(父)千代子(母)☆続き柄
長男☆名づけ親 父☆名まえの由来 純真な子に育つように☆愛称
ジュンちゃん☆好物 プリン、バナナ、チーズ、お魚、せんべい

赤ちゃん 登場



石田 洋美

☆生年月日 五十三年一月三十一日
☆住所 角田浜☆両親の名まえ
徳男(父)洋子(母)☆続き柄
長女☆名づけ親 父☆名まえの由来 母の一字をとって☆愛称
ピロちゃん☆好物 ミカン、バナナ、チーズ、お魚、エビセン

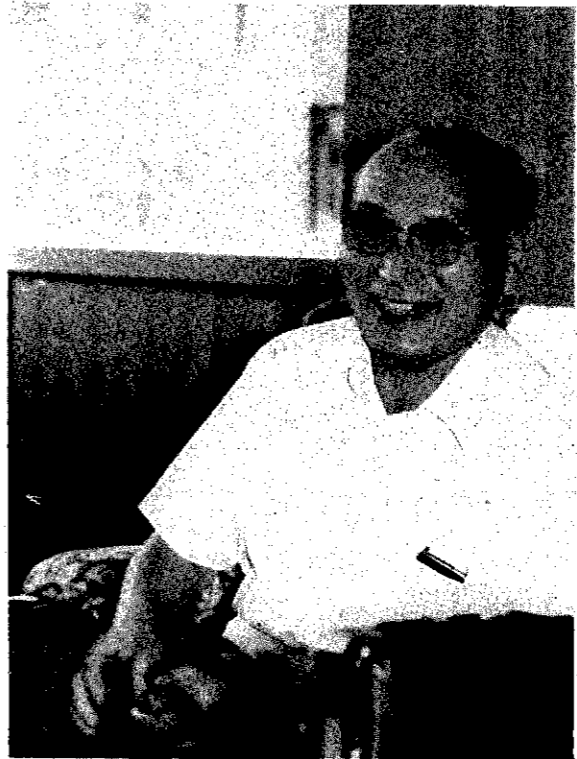
町では、本年度から老人福祉対策の一環として、老人のみなさんが「能力を生かした生きがい」を創造し、活力に満ちた生活を過ごしていただくため、老人生きがい対策推進事業（別名レインボープラン）を実施します。

この事業は、陶芸や健康農園、スポーツ教室、趣味の教室、各種講座などを折り込んだもので（四ページを参照）、本年度は県補助金二百二十五万円、町予算五百十四万円、総額七百三十九万円の予算でスタートします。

七月二十五日、町長と老人クラブ連合会長がこの内容について対談しましたので、ご紹介します。

「いよいよスタート！」 老人生きがい対策推進事業

老人クラブ連合会長 遠藤清以さん、町長に聞く



「この事業に大いに期待しています。高齢者のための職場も、ひとつ開拓してみてください。」

老人クラブ連合会長 遠藤清以さん

町ぐるみの親孝行を

遠藤 「老人生きがい対策」という大きな事業を起すことになったわけですが、その概要と目的について、町長さんの抱負をまじえながらお聞かせください。

町長 昨年、私は町民のご支持を

ある老後を

得て町長に就任したわけですが、その際、多くのお年寄りの方たちから町の今後の老人対策についてかなりのご要望がありました。

私がおもったと思ったのは、ご老人の平均寿命が伸びたことと特に戦後の混乱期に社会に貢献されたその功労にむくいる必要があるということだと思います。

町ぐるみの親孝行をいかにすべからぬかを考えてみたのですが、病気の方のための自費や入浴車サービス、さらには得雲荘の事業などをもう一歩進め、健康なお年寄りからも優雅で意義のある余生を送っていただきたい。そのためにも「老人生きがい対策事業」がぜひとも必要だと考えたわけですが、町長さんの趣旨はわかりました。では、その事業の内容について、ひとつご説明ください。

町長 私は老人の生きがいというのは、やはり、個人個人がそれぞれに合わせた生きがいを見いだすべきだと考えています。

したがって、自分は趣味に生きようとか、あるいは、スポーツ関係で大きい若い者に負けないよう頑張りたいとか、教養を高めたいとか、さらには、まだ健康なんだから社会に貢献したい、つまり、仕事をしたいんだ——とか、いろいろの方がおられると思います。それらの方たちの意見をグルー

二カ年間で事業の基礎を

遠藤 今のお話で、事業の大体的な概要はわかったのですが、予算面ではどうなっているか、お聞かせください。

町長 これはですね、私は、たまたま県で老人生きがい対策事業、別名レインボープランという制度があるのを承知しておりましたので、さっそくこれに乗るべきだということ、県に積極的に働きかけました。

県の計画では、三百万円の補助金を二カ年間にわたって出すわけですが、巻町のこの事業に対する熱意が認められまして、昭和五十四年度事業として採択されました。さし当り、今年度は二百二十五万円の県費補助を得て、総額七百四十万円くらいの予算を六月の町議



「お年寄りの主体性を持った運営で、ここはこうせい、と積極的に町へご要望してください。」

高野町長

希望と張り

会に上程、承認を得まして、いよいよスタートする運びとなった次第です。

来年度は、残七十五万円の県費補助もあることですから、この一年間の実績などを踏まえながら、お年寄りの方がたと相談しながら予算をたてたいと思っています。

遠藤 そうしますと、県の補助金と町の予算でやりなされるわけですね。

町長 そういふことですね。遠藤 その割合というのは、大体どのようになっていますか。

町長 県の三百万円というのは、要するに打ち切り補助ですから、その上に町がなんば付けようとも

勝手です。ただし、最低限の義務があつて、町が同額以上、つまり三百万円以上を出さなければいけません。

ですから、県と町とが三百万円ずつ出して六百万円の仕事をしなさい、と言われてはいるんですけど私はせっかくならぬから、県からもらったのと同額では満足できないので、県の倍以上の予算を付けたいと思っていました。

遠藤 二カ年事業といわれましたが、二カ年を過ぎたらどういふふうにする予定ですか。

町長 これは、県の補助金を得てやるのが二カ年なんでして、したがって、県の補助金を含めて行

仕事は、主として施設関係に予算を投入したいと考えています。たとえば、焚火場の場合は建物ですとかその備品、要するに「カマ」ですね。この「カマ」だつて本職が芸術品を作り出せるほどの高級なものを、私は選んでいるんですけれどもね。あるいは、ゲートボールの道具ですとか、とにかく施設計画に重点を置いています。これらの整備ができた後は、三年目、四年目といえども、あとはそれに対する維持費ですとかねあるいは、お年寄りに対するいろいろな事業の活動費的なものを継続するだけですから、二カ年でもって打ち切りにするのではなく、

二カ年間でこの基礎を作つて、さらにそれを継続し、発展させるという考えでいます。

個人負担はできるだけ少なく

遠藤 それでは次に、この事業に参加する人たちの個人負担はどのようなになっているのでしょうか。

町長 これはものによりましてはね、個人負担していただく場合もあるかも知れません。たとえば、焚火場をやるという方は、粘土や燃料費などですね。しかし、できるだけお年寄りの負担は少なくしたいと思っています。

遠藤 現在、老人クラブでは、会費を集めながらいろいろなクラブ活動を行っています。これらのクラブと「生きがい対策事業」とのかね合いや、また、講師への謝礼金の補助などはどうですか。

町長 これらのクラブを全て解散して事業を行うのではなく、むしろ積極的に事業計画の中に入れていきたいので、今までよりも系統的、組織的にクラブを運営していただきたいと思っています。

また、クラブ費や講師の謝礼金の補助につきましても、全額補助というわけにはいきませんが、極力予算の範囲内で協力していきたいと考えています。

働きたいご老人には職場の開拓も

遠藤 町長さんがいつか言われた働きたいというお年寄りに職場を開拓する問題はどうでしょうか。

町長 私がその話を職業安定所にしましたら、職安でも大変喜んでいましたよ。「町でも、高齢者の職場を積極的に開拓するのならわれわれも職場の開拓に協力します。ひとつ巻が模範になってください。」と言っていました。

私は思うんですが、朝、孫が、「おじいちゃん、行ってらっしゃい」と言つてお弁当をわたし、おじいさんはなるほど勤務時間は短いかも知れない、軽い作業かも知れない、でも、私はそれでもいいんだと思いますよ。それで、おじいさんは三時か四時なりに、孫の土産を手にながら帰ってくる。「おじいちゃん、おかえんなさい。」と言つて孫がおじいさんをむかえる。

そういうふうには、お年寄りはまだまだオレは社会に貢献しているんだという、人間としての生きがいを見出し出してもらいたいんだなあ……と、また、こういうことを希望しているお年寄りも、かなりおられるんだなあ、と、私は

（次のページに続く）



福井部落(百三世帯・四百九十一人)が環境衛生運動を地域ぐるみで推進してきたから、今年で二十五周年目をむかえます。

この活動のきっかけは、去る昭和三十年、巻保健所から「住みよい郷土建設運動」のモデル地区の話があったことから、「福井の環境衛生はオレたち若い者の手で」と、まず地元青年団が立ち上がったのが始まり。さつきその年、青年団の事業のひとつとして取り

組むことにしました。

団員三十人の中に衛生部を設け町や保健所の指導のもとに、蚊やハエ、ブユなど衛生害虫駆除のため発生源に薬剤を散布、「夏でもカヤのいらぬ福井」と、全国的に知られるようになりました。

昭和三十四年、青年団衛生部は部落の運営機構の中に組み込まれ「厚生部」として地域ぐるみの運動に発展、「衛生だより」を発行し、地域住民の衛生思想の向上や

啓発に努めたほか、成人病や栄養改善、下水道の整備など保健衛生全般にわたって実践活動を推進してきました。

この間、環境衛生モデル地区として県知事賞や厚生大臣賞などを受賞、昨年は町政発展に功労があったとして、町の表彰を受けました。

青年団時代から活動を続けてきた福井・厚生部長の伊藤義夫さんは「この二十五周年、地味な仕事を組織的に続けてきましたが、これから長く継続して行きたいと思えます。ただ、最近害虫に抵抗力ができてきて、薬剤の効果が弱くなってきたことが悩みのタネですね。」と話してくれました。

福井の入口には、「年一度は健康をたしかめよう(衛生活動二十五周年)」と書かれた標柱が建てられており、今後とも地域民の自主的な環境衛生運動の推進が期待されています。

地域ぐるみの衛生活動

福井部落、今年で二十五周年目

町長 それから、逆に私のほうからお年寄りの方がたにお願いがあるんですが、ほかの自治体を視察してみますとね、比較的年寄りの方がたです、まあ、おこっでもらうては困るんですが(笑)

主体性のある活動を期待

遠藤 人材登録をそういう意味に拡大してもいいわけですね。

町長 ええ、拡大してもいいと思いますよ。

思っています。

遠藤 これはやはり、希望者の登録をしない、ただばく然としていてはダメだと思わんですが大工仕事をやる人もいるでしょうし、草取りをやる人もいますし、ようしねえ、「高齢者人材登録指導者研修会」制度を、各分野で開く講習会のための講師養成だけでなく、もっと実質のある形にしたいですね。

町長 巻町の企業の中でも、「単純作業なら、私どもの方でもお引き受けしますよ。」と、いつてくれる工場長もおりますしね。ですから、そういう仕事を募集してみ、何人かいるの応募があつて、その方がたの反応はどうか、テスト的にやってみたいと考えています。

老人生きがい対策推進事業の内容

- 1. 老人健康農園事業**
自然とのふれあいの中で共同作業による収穫の喜びを味わい、働く意欲、健康の保持と仲間づくりをはかります。
東6区(職安のとなり付近)に10アール用蕪しました。ビニールハウスを設置、グループで草花、球根、野菜、その他の栽培を行います。
生産物は覆たきり老人の慰問などに用いるほか、皆さんで分配します。
- 2. 老人楽焼き事業**
花びん、つば、皿、抹茶フンなど焼いて楽しめます。
老人いこいの家「得雲荘」のそばにワークルーム(楽焼き小屋)を建て、楽焼き用の窯、その他道具を揃えます。
講師をたのんで9月下旬頃より毎月2回の予定です。
- 3. 老人生きがい教室事業**
老人の趣味を生かし、創作活動の楽しさと能力をのばし、老人同士のふれあいを相互交流を深めます。

1. 盆栽教室	2. 民謡教室	3. 手芸教室
4. 書道教室	5. 囲碁教室	6. 将棋教室
7. 絵画教室		

巻町公民館の文化祭行事と兼ね合わせながら趣味創作活動の作品を展示します。
盆栽展 手芸展 絵画展
楽焼き展 書道展
体育館で老人を対象とした芸能会を開き地域住民との交流を深め、民謡教室に参加する老人たちの踊りや唄を発表します。
- 4. 寿レクリエーション大会事業**
老人の心身健康保持と若がりをはかり、仲間を広げます。
全地域を6地区に分けて、地区別対抗戦を行います。

1. 漆山地区	2. 峰岡地区、五ヶ浜
3. 松野尾、角田浜、越前浜、四ツ郷屋	4. 1区~3区、堀山団地、赤さび、下和納、安尻
5. 4区~8区、東6区、グリーンハイツ	6. 9区~13区、五部落
- 5. 老人スポーツ教室事業**
老人の体力と健康保持増進をはかり、スポーツを通じて他の地域との交流をはかります。
老人向きのスポーツばかりです。ゲートボールは12組、ほかにフリーテニスを用意してあります。年1回全域における種目別大会を開催します。
- 6. 高齢者人材登録指導者研修会**
登録指導者自身の教養を高めます。
老人の指導力向上と社会教育活動への積極的参加を促進し高齢者開発につとめます。
年2回開催します。
- 7. 老人講座開催事業**
老人自身の教養の向上と社会活動への参加意欲の向上をねらいとして講座を行います。
一般教養、老人と健康管理、時事問題などについて学びます。
3地区に分けて実施します。

遠藤 いいですよ(笑) どうぞ町長 はっきり言って、わがままな方がけっこう多いんですよ、あきつばい方が多いんですよ。

遠藤 そうですね(笑)

町長 「楽焼き」っていう、ワァーと、百人くらい参加したとしても、もの二カ月くらいする、まあ、よければ半年くらい、飽きた。」と言って、半分くらいいなくなる、まあ、そういうことを、ほかの自治体でよく耳にするんですよ。

それから、何んでもかんでも役

場がやってくれるんだ、自分ほうち待ってれば車で迎えに来てくれるんだ。——ということではなしにですね、お年寄り自らが積極的に参加するんだという意識で、自主的に内部組織の責任者を決めたり、ルールを作ったり、ほかのお年寄りもお誘いしたりして主体性のある運営をやっていたらいいと思います。

ところで、町では、お年寄りの一人一人に「老人生きがい対策推進事業のご案内」という黄色い紙(リフレット)をお配りして、各

地区でその説明会を開いています。自分の好きなものには、三つでも四つでも参加してかまいませんので、多くの方がご参加してください。

そして、お年寄りの主体性を保持した運営で、ここは金が足りないからこうせい、というふうな積極的なご要望を期待しています。これによって初めて、この事業がみなさんの中に定着し、長続きし、さらには発展して、より楽しい本当の意味で「生きがい対策」となるんじゃないかと、私は期待しています。

参加申込み

いろいろな事業を計画しましたので、積極的にご参加ください。

▽対象者：六十歳以上の方

▽申込み：役場社会課または各地区老人クラブ会長宅へ申込みください。

くわしいことは、役場社会課(☎3131内線284)へおたずねください。

大丈夫ですか? あなたの国民年金

みなさん、国民年金に特例納付制度があることをご存じでしょうか。この制度は、国民年金に当然加入していなければならなかったのに加入していなかったり、保険料を長いこと納め忘れていたために、将来、老齢年金を受けられない、いわゆる「無年金者」を救済するために設けられた特例措置です。昭和五十二年七月一日から昭和五十五年六月三十日までの二年間に限り実施されているものです。

保険料額は一月につき四千元で、この特例納付を納めることのできる人は、明治四十四年四月二日以降に生まれた「当然加入者」

となつています。

なお、つぎの人は特例納付することができません。

①国民年金に任意加入している人または任意加入できた期間のある人。ただし、サラリーマンの奥さんと結婚前に「当然加入期間」があれば、その期間については納めることができます。

②六十五歳以上の人で、すでに老齢年金や通算老齢年金を受けているかまたは受けることのできる場合。

ところで、あなたの年金権は大丈夫でしょうか。これを機会に一度ご自分の納入状態をチェックしてみてください。

特例納付に該当する人は、期限までに必ず納め終えるようにいたします。納入方法は一括または納入あるいは分割納付のどちらでもできます。

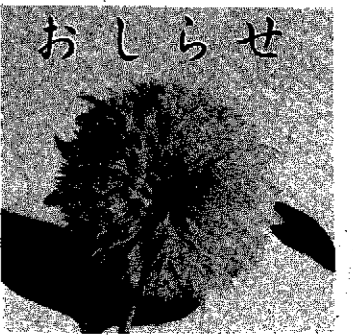
さあ、あなたも特例納付で年金権を復活させましょう。

人事異動

文化会館の建設工事が進められています。来年のオープン準備のため、このたび、八月一日付で「文化会館準備室」が役場新館二階に設けられました。これに伴う人事異動は次のとおりです。

(一)内は前職名

▼文化会館準備室庶務係長(教育委員会社会教育係長)上原宏▼同主任(建設課主任)大沢秀一▼建設課主任(農政課主任)山本克也▼農政課主任(税務課主任)石崎衛



県民手帳 予約を受付中
1980年版/1冊250円

県統計協会では、1980年版県民手帳の予約募集をしています。手帳には、新潟県管内の年齢早見表、各月の行事予定表および日記欄のほか、各月のとびらには県内の郷土人形・風景などの観光写真を紹介し、各地の主な行事や花暦などを掲載しています。また、県勢要覧、市町村および都道府県の面積と人口などが一目でわかる資料に、便利な名簿編と県民生活に役立つ暮らしの知識、健康管理を柱とした便覧編、交通事故防止のための3色刷りの道路標識などを載せた住所録は別冊にしました。予約を希望する方は、8月25日までに役場企画課へ申し込んでください。

8月は福祉年金証書(緑の手帳)の提出を

老齢・障害・母子福祉年金の受給者の方は、8月11日以降に支給を受けましたら、必ず証書(緑の手帳)を8月20日までに役場住民課へ提出してください。もし、提出が遅れますと、11月支給分が受けられないことにもなりかねませんので、ご注意ください。※印鑑をご持参ください。

行政書士試験

▷試験日 10月7日(日)
▷手続 8月20日から9月7日までに、新潟市学校町通り1番町 新潟県総務部地方課行政第一係へ申込みを。※申込用紙の郵送希望者は、封筒表に「行政書士試験受験願書用紙請求」と朱書きし、60円切手をはったあて先明記の返信用封筒を必ず同封のこと

新潟県男子警察官(高卒)募集

▷第1次試験日 9月30日(日)
▷資格 昭和27年4月2日から昭和37年4月1日までに生まれた男子で、高等学校卒業者
▷手続 8月20日から9月22日までに、巻警察署または最寄の派出所・駐在所へおたづねください。

第7回 角田山ちようちん登山

巻町観光協会と稲島観光協会では恒例の「ちようちん登山」を次のとおり行います。多数ご参加ください
▷とき 8月24日(金)午後6時までに稲島公民館に集合(雨天の場合26日に順延)
▷催し物 8時20分に棒谷から記念花火約60発を打上げます
※当日は懐中電灯を持参してください。また、山頂は気温が低いので、長袖の上衣を用意してください。小学生以下は父兄同伴です。

新潟県職員採用初級試験

▷第1次試験日 10月14日(日)
▷職種 一般事務、土木、農業土木、林業、電気、交通巡視員
▷資格 昭和33年4月2日から37年4月1日までに生れた人
▷手続 8月22日から9月10日までに、新潟市学校町通り1番町県庁分館内 新潟県人事委員会事務局へ申込みを
※申込用紙の郵送希望者は、封筒表に「初級申込用紙請求」と朱書きし、切手をはったあて先明記の返信用封筒を必ず同封してください。切手は1部の場合50円、2部は60円です。

不法電波一掃月間 8月中
買うな 使うな 違法無線機



冷たいおしぼりをどうぞ

夏の交通安全指導

七月三十一日、この夏三回目の交通安全指導が国道一一六号線で行われました。町や警察、交通安全協会、交通指導員、交通安全母の会など十五人が参加して、ドライバーに冷たいおしぼりやパンフレットなどを手渡し、交通安全を呼びかけました



▲ガンバレ!ちびっこ水泳選手
第2回巻郷親善水泳大会

8月1日、小学5・6年生を対象にした巻郷水泳大会が巻南小プールで行われました。地元小学校のほか、西川町、湯東村、岩室村の小学校も参加。自由型や平泳ぎなど61レースに350人が出場し、友だちの大きな声援の中を、水しぶきを上げて力いっぱい競い合いました。

▼漆山バイパスが開通

交通緩和に大きな期待



八月一日、県道巻一白根線漆山バイパスが開通しました。同バイパスは、河井地内から漆山地区の北側をウ回して、巻湯東インターチェンジ前に抜けるもので総延長は二・四キロ。周辺の交通事情の緩和に、大きな期待が寄せられています。



⑧巻町少年

サッカー

スクール

代表 内藤英弥

「サッカー」というスポーツは巻町の人々から知ってもらい、そして愛好してもらいたい。それは子供の頃から親しんでもらうのが最適ではないだろうか?と考える私達(巻高等学校サッカーOB)有志が集まり、今年の五月六日から少年サッカースクールを発足させました。
入会可能な対象者は小学校四年生から中学校二年生までとなっていますが、現在、小学生十五人、中学生二人、総勢十六名の子供達が入会しています。



活動は毎週日曜日、午前七時から九時まで巻高グラウンドで、雨天は午前八時から九時まで巻高体育館で行っています。指導は私達(OB二十五名)が交互に当たっています。まだ発足したばかりで何もかもこれからだと思っていますが、背伸びをせず一歩一歩着実に技術の向上を計りながら、子供達と一緒に楽しくやっけていきたいと思っています。入会を希望する方は左記へ連絡をください。
連絡先 内藤英弥(二区)
TEL ② 7304

母子・父子家庭
ハイキング

▽とき: 九月九日(日)
▽ところ: 五頭山
▽申込み: 役場社会課へ

農業の真しるべ



太陽の季節に感謝を呼ぶ

巻町農業振興協議会
西村 欣策

八月は太陽の季節だという。夏は暑さが最高になり、作物は「さんざん」と降る太陽の熱と光を充分に利用して、秋取に向けてみりるを急ぐ……。

そのむかし、祖母たちが、彼岸の中目に、沈み行く太陽に向ってみんなで礼拝しておられた姿を思い出す。そして、そのすばらしさをふりかえっている。

なまなかに、科学万能の社会というけれども、この世の中は、太陽の光と熱によって動いている。

人間の頭脳の働きだつて、太陽の熱と光の変形なのである。そう考えると、人間の小ささが思われる。

毎日降ってくる太陽の熱を、固定して地中に埋めたものが、石油であり、石炭である。最近、この太陽熱を貯めるこ

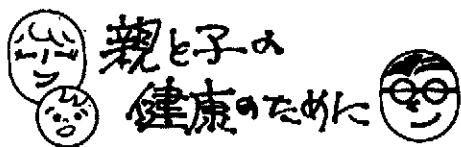
とを考えなくて、むかしの貯蔵物に目がくらんでしまっている。今日も太陽は、あり余る恵みを地上に降らしているが、この恵みに背を向けて、資源と称するむかしの貯蔵物に目をうばわれる。太陽の熱を貯めることのできるのは、農業と林業だけなのである。「お天道様ありがとうございませう」と、沈みゆく太陽に手を合わせた姿を稚拙と笑い、非科学的というなら、世の中を知らざる愚かものである。

しよせんは、私たちは太陽の子なのである。いまこそ、謙虚に、太陽に感謝する時代である。

資源の少ないことを知り、資源の大事さを知りながら、太陽の熱のありがたさを忘れかけているからである。

農業なんて、なくなってもかまわぬ、という発想は、こうして大きな目で見るとき、哀れな人間たちの「愚かしいごめき」としか受け取れない。

とかく時代の流れは、大きく、あるいは小さく、うねるような、「サイクル」を繰り返して進んで行く。農業軽視の時代は、経済優先時代のときの現われでしかない。大地に降る太陽熱を、せいぜい利用する策をたてなくて、人間の争せはない、と悟る時がくる



◆母親教室

- ▷とき 第1回目 8月21日(火)
第2回目 8月29日(水)
午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 役場第2会議室(2階)
- ▷対象 初めて妊娠された方

◆先産脱検診

- ▷とき 8月23日(木)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 役場大会議室(3階)
- ▷対象 54年4月、5月生まれの乳児

♣1歳半児検診

- ▷とき 8月30日(木)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 役場大会議室(3階)
- ▷対象 53年2月生まれの幼児
- ※当日は歯科検診もあります。

♥胃部検診・婦人検診

- 8月31日までに、保健委員または区長へ受診料を添えて申し込んでください。
- ▷胃部検診…10月1日から8日間、40歳以上の人が対象、受診料 1,300円
- ▷婦人検診…9月25日から4日間、30歳以上の人が対象、受診料 500円

お盆休務のおしらせ

▼町立巻病院…8月15日(水)は都合により休ませていただきます。

▼ゴミ収集…8月15日(水)と16日(木)は都合により休ませていただきます。

お盆休務のおしらせ

▼八月二十二日(水)午前九時三十分から午後二時まで、平沢、松郷屋の全部

▼八月二十九日(水)午前八時三十分から正午まで、布目の半分、松山の一部

作業停電

うぶごえ

出生年月日	氏名	区名
6.8	江子	尾区
6.8	友紀	野区
6.14	昇子	尾区
6.15	康大	松野
6.15	幸友	松野
6.16	樹子	尾区
6.16	文人也	山比
6.18	春樹	漆野
6.18	論陽	赤松
6.18	和理	3郷
6.19	千文	中竹
6.21	樹千	馬野
6.21	子穗	3区
6.24	春理	3区
6.24	真子	河東
6.27	瑞子	1区
6.28	英健	馬堀
6.28	雅雅	13区
6.29	明裕	8区
6.30	桂理	クーンハイ
6.30	之芳	7区
7.2	文一	仁越
7.2	文一	前山
7.2	文一	堀山
7.3	文一	竹野
7.3	文一	越前
7.5	文一	越前
7.5	文一	越前
7.6	文一	越前
7.6	文一	越前
7.10	文一	越前
7.10	文一	越前
7.11	文一	越前
7.11	文一	越前

おくやみ

死亡年月日	年齢	区名
5.31	55	松野
6.12	79	尾区
6.21	67	東四ツ郷
6.24	62	13郷
6.25	85	福東
6.25	73	6区
7.1	67	3区
7.4	67	6区
7.5	64	6区
7.8	61	12区
7.10	48	7区
7.10	26	河河
7.10	24	河河
7.13	73	7区
7.14	75	河河
7.14	69	6区
7.16	72	東赤
7.16	75	5区

外 科

12日 新潟中央病院 ☎ 新潟 ⑤ 4101

19日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111

26日 町立巻病院 ☎ ② 3111

8月休日救急病院

内 科

12日 古寺医院 ☎ ② 2016

19日 町立巻病院 ☎ ② 3111

26日 斎藤医院 ☎ ② 2056

8月納税

町民税 第2期分

納期限 8月31日